



交通安全作文



交通事故防止を目的に、毎年行われている本宮市の交通安全作文コンクールへのたくさんのご応募、ありがとうございます。この度、優秀作品として表彰される児童の作文をご紹介します。(紙幅の関係で一部割愛して掲載いたします。)

《二年 宗像陽太くんの作文》

『交通安全を守る』

今年の春からじてん車にのるときは、ヘルメットをちやくよくするようになりました。

まだまだ、ぼくのまわりでは、ヘルメットをかぶらない人がいます。かっこわるいからかぶらないのかな。それとも、近くまでだからだじょうぶだという気もちなのかな。ぼくは、じてん車にのるとき、ヘルメットをかぶっています。のゆつは、交通じこにあわな

文責 本宮小校長 佐久間仁

いようにするためです。ぼくのいのちをまもるためのだじなものです。じてん車にのるときは、これからヘルメットを正しくつけてたのしくうんてんしたいです。

ぼくは、あさ、とうこうはんで学校に行っています。かえりは、ともだちとかえってきます。あさ家を出るとき、おかあさんから、「車に気をつけてね。」と言われます。なぜおかあさんは、まいあさ「車に気をつけてね。」と言うのか聞いてみたら、「ニュースのじこの話で小学生のとうこうはんに車がつっこんできてケガをしたり、いたいじがあるからなので、いつどこでなにかあるかわからないよ。」と書いていました。ぼくが、交通ルールをまもっていてもじこにまきこまれる時もあります。

ぼくたち、小学生がじこにまきこまれないように、うんてんする人は、スマホを見たり、考えごとをしたり、よそ見をしたりせず、うんてんにしゅうちゅうしてほしいです。(中略)

大人の人へおねがいがあります。「ひょうしきを見て、時間をまもってください。」

みんなが安心して安全で明るく生活できるようにしたいです。これからも、交通安全をまもる社会をつくらせていきます。

読書の秋



二年生が見学学習でしらすわ夢図書館を訪れました。

まず図書館司書の先生に館内を案内していただきました。また紙芝居を使って図書館を使うときのマナーを教えてくださいました。利用する人が気持ちよく使えるように様々な工夫がされていることを学ぶことができました。

今月も読み聞かせやアニメーション、モトム号など、図書館関係の行事が予定されています。たくさん本に親しんでほしいと思います。



本大好き！

なお一日からは「秋の読書週間」が始まりました。子どもたちは、本を読み終えるごとに、読書カードにスタンプを押してもらいます。目標が達成できた人には図書委員からしおりが贈られます。

ご家庭でも、メディアから離れて、静かに親子で読書をする時間を設けていただけると有り難いです。よろしくお願ひします。

朝食を見直そう



六日から十日までは「朝食について見直そう週間」です。毎日、学校で朝食調べを行います。

調べる項目は「①朝食を食べたか ②食べ方はどうか(野菜、汁物は食べたか) ③誰かと一緒に食事をしたか(何回か)」です。

一学期に行った調査では、野菜や汁物をとっていると答えた児童は全体の約半数でした。忙しい朝ですが、野菜や汁物など、バランスのとれた朝食を食べて、元気に一日のスタートが切れるようご配慮をお願いします。

ネット環境調べ



タブレットを家庭に持ち帰り、家庭学習等に活用するための準備として、家庭におけるインターネット環境調べを行います。三年生以上の児童は今週末に端末を持ち帰りますので、各ご家庭で接続状況をご確認の上、来週初めに学校へ持たせてください。なおルーターの貸し出しを希望される方は担任までお申し出ください。ルールを守って、安全に使用できるようにご協力をお願いします。